平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　天馬株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7958　URL　http://www.tenmacorp.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 吉田　長幸
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員　(氏名) 堀　隆義　TEL 03-3598-5515
四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,858	9.8	914	106.8	1,268	85.8	1,109	256.4
24年3月期第1四半期	13,537	8.7	442	264.5	683	122.2	311	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　1,577百万円　(447.3%)　24年3月期第1四半期　353百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	40.93	―
24年3月期第1四半期	11.28	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	70,160	57,891	82.5	2,136.31
24年3月期	67,525	56,585	83.8	2,088.11

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　57,890百万円　24年3月期　56,585百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		15.00	―	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,500	7.8	1,200	31.2	1,300	18.8	1,000	86.7	36.90
通期	60,000	2.6	2,700	12.9	3,000	13.5	2,600	43.0	95.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	29,813,026 株	24年3月期	29,813,026 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,714,700 株	24年3月期	2,714,507 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	27,098,374 株	24年3月期1Q	27,577,497 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）セグメント情報等 ……8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9
（６）重要な後発事象 ……9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）におけるわが国経済は、震災復興需要やエコカー補助金等により、設備投資が持ち直し、生産が上向き、個人消費が下げ止まる等、緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、欧州債務危機に伴う世界経済の下振れリスク、円高の長期化、電力供給の制約等の懸念材料があり、先行き不透明な状況となっております。

このような厳しい状況の中、当社グループの連結業績は、前年同期に東日本大震災によるサプライチェーン寸断の影響で一時的に減少した工業品合成樹脂製品分野の受注が、復旧に伴い増加したこと、ハウスウエア合成樹脂製品分野が新製品やカラー企画製品を中心に引き続き順調に推移したこと等により、売上高が増加しました。

この結果、売上高は148億58百万円（前年同期比109.8%）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加等により営業利益が９億14百万円（前年同期比206.8%）となり、経常利益は前年同期との比較では為替差益が増加したこと等により12億68百万円（前年同期比185.8%）となりました。

また、四半期純利益は11億9百万円（前年同期比356.4%）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（日本）

前年同期は東日本大震災によるサプライチェーン寸断の影響を受け、工業品合成樹脂製品が受注急減に見舞われましたが、その後、自動車メーカーや電機電子メーカーの生産体制復旧を背景として、車両や電機電子を中心に工業品合成樹脂製品分野の売上高が増加しました。

また、ハウスウエア合成樹脂製品分野につきましても、フィッツプラスシリーズを始めとする大型収納ケース等の新製品やカラー企画製品を中心に、売上高が引き続き順調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、58億32百万円（前年同期比107.2%）となり、セグメント利益（営業利益）は６億57百万円（前年同期比159.6%）となりました。

（中国）

地域内のグループ各社は、世界的な不況からの回復の過程で、工業品合成樹脂製品の受注が伸長し、総じて業績は改善傾向にありました。特に天馬精密注塑(深圳)有限公司の業績が好調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、44億３百万円（前年同期比107.1%）となり、セグメント利益（営業利益）は２億１百万円（前年同期比219.6%）となりました。

（東南アジア）

世界的な不況からの回復と東南アジア諸国の堅調な内需に支えられ、工業品合成樹脂製品の受注が増加しました。

利益面につきましては、地域内のグループ各社は何れも売上高の増加等により、前年同期比増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、46億23百万円（前年同期比116.1%）となり、セグメント利益（営業利益）は２億98百万円（前年同期比198.6%）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて26億35百万円増加し、701億60百万円となりました。これは、時価の下落で投資有価証券が５億83百万円減少しましたが、機械装置及び運搬具が８億87百万円、建物及び構築物が８億41百万円、現金及び預金が６億49百万円、それぞれ増加したこと等によります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて13億30百万円増加し、122億69百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が５億円、未払費用等の増加によりその他流動負債が６億18百万円、それぞれ増加したこと等によります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて13億６百万円増加し、578億91百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が５億79百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が10億47百万円、利益剰余金が８億38百万円、それぞれ増加したこと等によります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の第１四半期連結累計期間の業績は、平成24年5月11日に公表いたしました通期の業績予想を上回るペースで進捗しております。しかし、欧州債務危機や超円高の進行等により、世界経済やわが国経済の先行きに一段と不透明感が強まっておりますので、第２四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました予想を変更せず、この達成に努めてまいります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理）

①　税金費用の計算

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,216,389	21,865,318
受取手形及び売掛金	12,141,069	12,624,218
商品及び製品	1,828,663	2,066,769
仕掛品	276,862	314,545
原材料及び貯蔵品	2,932,287	2,972,533
繰延税金資産	222,241	225,454
その他	1,333,633	1,601,299
貸倒引当金	△10,088	△8,710
流動資産合計	39,941,057	41,661,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,419,329	7,260,682
機械装置及び運搬具（純額）	7,520,808	8,407,666
その他	3,270,468	2,806,108
有形固定資産合計	17,210,605	18,474,455
無形固定資産	2,338,614	2,388,165
投資その他の資産		
投資有価証券	7,324,353	6,741,796
繰延税金資産	330,191	406,423
その他	390,638	498,690
貸倒引当金	△10,840	△10,840
投資その他の資産合計	8,034,341	7,636,069
固定資産合計	27,583,560	28,498,689
資産合計	67,524,617	70,160,116
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,970,565	7,470,681
未払法人税等	177,228	246,062
賞与引当金	505,077	642,209
その他	2,544,371	3,162,671
流動負債合計	10,197,242	11,521,624
固定負債		
退職給付引当金	62,666	72,865
役員退職慰労引当金	600,987	608,758
資産除去債務	9,864	10,930
繰延税金負債	61,140	43,348
その他	7,800	11,931
固定負債合計	742,457	747,832
負債合計	10,939,699	12,269,456

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,225,350	19,225,350
資本剰余金	18,924,500	18,924,500
利益剰余金	27,880,203	28,718,376
自己株式	△3,496,058	△3,496,235
株主資本合計	62,533,995	63,371,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,872,293	△2,451,736
為替換算調整勘定	△4,076,964	△3,029,792
その他の包括利益累計額合計	△5,949,257	△5,481,528
少数株主持分	180	197
純資産合計	56,584,918	57,890,660
負債純資産合計	67,524,617	70,160,116

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	13,536,739	14,858,304
売上原価	11,215,873	12,042,997
売上総利益	2,320,866	2,815,308
販売費及び一般管理費	1,878,939	1,901,382
営業利益	441,927	913,926
営業外収益		
受取利息	34,511	31,722
受取配当金	174,046	114,937
為替差益	46,257	243,473
その他	28,762	34,824
営業外収益合計	283,577	424,956
営業外費用		
売上割引	19,543	19,835
開業費償却	13,981	41,269
その他	9,406	9,576
営業外費用合計	42,930	70,680
経常利益	682,574	1,268,202
特別利益		
固定資産売却益	893	1,712
補助金収入	－	173,622
特別利益合計	893	175,334
特別損失		
固定資産売却損	11,547	－
固定資産除却損	354	1,827
固定資産圧縮損	－	142,927
減損損失	－	70,400
特別退職金	94,981	－
災害による損失	57,366	－
その他	73	－
特別損失合計	164,320	215,154
税金等調整前四半期純利益	519,147	1,228,382
法人税等	207,949	119,215
少数株主損益調整前四半期純利益	311,198	1,109,166
少数株主利益	0	8
四半期純利益	311,197	1,109,159

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	311,198	1,109,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△200,973	△579,443
為替換算調整勘定	242,304	1,047,181
その他の包括利益合計	41,331	467,738
四半期包括利益	352,529	1,576,904
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,520	1,576,888
少数株主に係る四半期包括利益	8	17

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,442,669	4,113,105	3,980,964	13,536,739
セグメント間の内部売上高又は振替高	52,291	8,532	―	60,823
計	5,494,960	4,121,638	3,980,964	13,597,562
セグメント利益	411,609	91,722	149,958	653,289

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	653,289
セグメント間取引消去	3,500
全社費用(注)	△214,862
四半期連結損益計算書の営業利益	441,927

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5,832,388	4,403,139	4,622,777	14,858,304
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,924	14,370	―	62,294
計	5,880,312	4,417,509	4,622,777	14,920,598
セグメント利益	657,057	201,443	297,820	1,156,320

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,156,320
セグメント間取引消去	△1,090
全社費用(注)	△241,304
四半期連結損益計算書の営業利益	913,926

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。

３　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産である遊休土地について減損損失70,400千円を計上しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額(千円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年６月29日定時株主総会	普通株式	利益剰余金	275,775	10	平成23年３月31日	平成23年６月30日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額(千円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年６月28日定時株主総会	普通株式	利益剰余金	270,985	10	平成24年３月31日	平成24年６月29日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。